

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

現在、病理学（人体病理学・病態神経科学分野）では、本学で保管している病理解剖後の残余検体と診療情報等を使って、下記の研究課題を実施しています。

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方のご遺族の中で、ご遺体の検体・診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の研究内容の問い合わせ担当者までお申し出ください。その場合でもご遺族に不利益が生じることはありません。

[研究課題名] 常染色体優性（顕性）多発性嚢胞腎の剖検例における、門脈ないしは下大静脈血栓の発生率について

[研究対象者] 1995年1月1日～2024年12月31日に東京女子医科大学で亡くなり剖検されたご遺体

[利用している残余検体・診療情報等の項目]

残余検体：肝臓、腎臓、門脈、下大静脈（うち、残余があるものに限る。）

診療情報等：診断名、年齢、性別、血圧、併存疾患名

[利用の目的] （遺伝子解析研究：無）

常染色体優性（顕性）多発性嚢胞腎の剖検例における、門脈ないしは下大静脈における血栓の発生率を調査し、本疾患における同部位の血栓が生じるリスクを探索します。

[研究実施期間] 倫理審査委員会承認後より2028年3月までの間（予定）

-----  
[この研究での検体・診療情報等の取扱い]

本学倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした検体や診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、個人が特定されることがないように加工をしたうえで取り扱っています。

[研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

研究責任者：東京女子医科大学 病理学（人体病理学・病態神経科学分野） 教授 倉田厚

研究内容の問い合わせ担当者：東京女子医科大学 病理学（人体病理学・病態神経科学分野） 倉田厚

電話：03-5269-1722（応対可能時間：平日9時～16時）